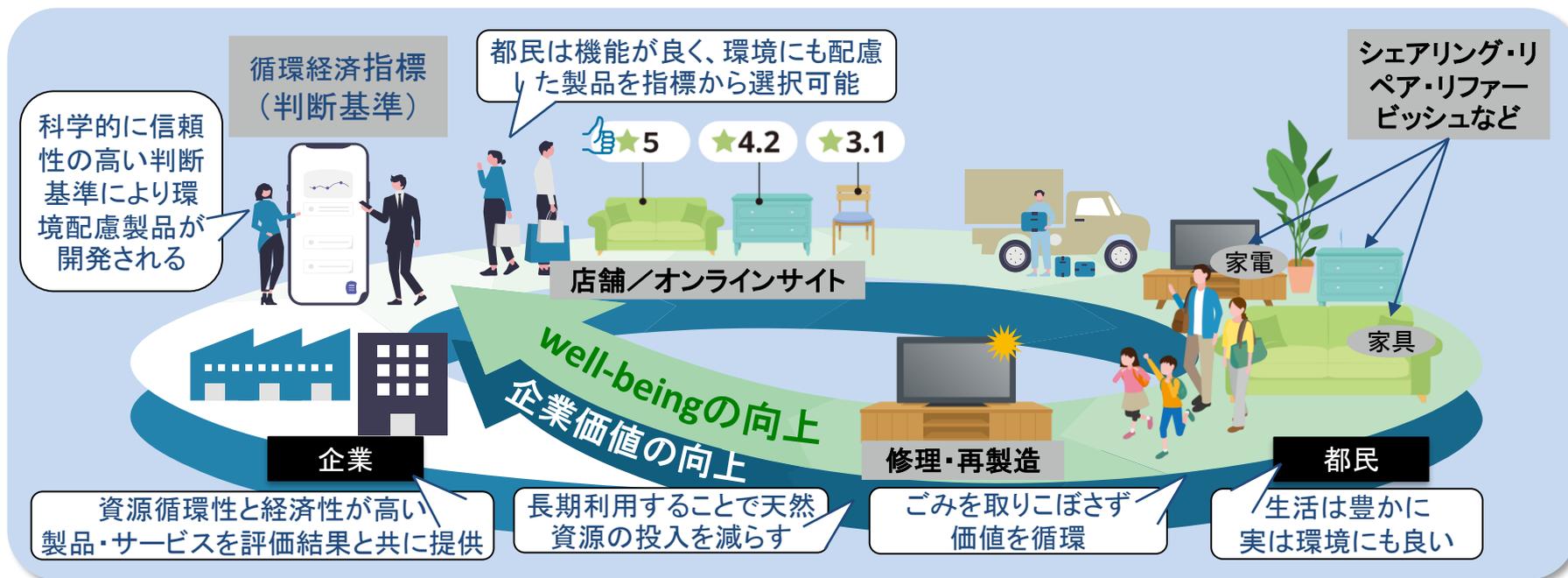


No.9

企業と東京都民を中心とするソフトシステムを通じた都市型サーキュラーエコノミーモデルの社会実装

0.9億円程度
(事業期間2年間)

資源のほとんどを域外に頼っている東京都民の生活を、信頼できるわかりやすい判断基準（指標）を研究者が提案し企業や都民が利活用することで、資源を有効利用する資源自律都市型サーキュラーエコノミーを東京で社会実装します



○都民と企業が環境に配慮した製品サービスを選択可能となる判断指標の開発と普及

- **CEビジネスモデル***の優れた点を示せる科学的で信頼のおける循環経済指標を大学が提案する。これにより、都民が**より良い製品・サービス**を容易に選択でき、企業も**より良い製品・サービス**を効果的に管理・運用できる社会につなげる。
- **都民・企業・学生**が参加するワークショップやビジネスコンテストの開催を通じて、環境に優しく経済性に優れた**都に最適な都市型CEビジネスモデル**を検討する。また、企業の**ブランディング**や**価値向上**に向けた方策を提示する。

* CEビジネスモデル

リサイクルやシェアリング等をはじめとした、サーキュラーエコノミー社会の実現に繋がるビジネスモデル

事業実施による効果

- 指標というソフトなアプローチにより、**消費と生産の在り方の見直し**や**自然資本の域外依存の脱却**を図ることで、**資源自律型のサーキュラーエコノミー先進都市東京**を実現する